

サダコと折り鶴

広島平和記念公園に建つ「原爆の子の像」をご存じでしょうか。3本の脚で支えられた台座の上に、折り鶴を掲げた少女のブロンズ像があります。このブロンズ像のモデルが原爆症と闘った広島少女・佐々木禎子（さだこ）さんです。禎子さんは、2歳のときに被爆しました。爆風で3m以上も飛ばされましたが、奇跡的に傷ひとつ負いませんでした。その後は、病気をすることもなく、健やかに成長しました。小学校では、クラスで一番走るのが速く、リレーの選手を務めました。

しかし、被爆から10年後、突然白血病になりました。そして、8か月の入院生活の末、12歳で息を引き取りました。

入院中の禎子さんは、「鶴を千羽折れば願いがかなう」と信じ、最後まで「生きる」という希望を持って病床で鶴を折り続けました。

広島平和記念資料館には、禎子さんが針の先を使って折った小さな鶴が、禎子さんの短い生涯の記録とともに展示されています。

禎子さんの死後、同級生によって始められた運動が日本中に広まり、原爆の犠牲となったすべての子どもの霊を慰めるための像が建てられました。

原爆投下から65年、人類は依然として多くの核兵器を保有し続けています。また、1990年代以降、世界各地では民族や宗教の違いによる紛争が起き、多くの一般市民が犠牲になっています。

しかし、禎子さんと折り鶴のことが海外の作家により物語や絵本となって世界に広がり、こうした境遇にある子どもたちに「生きる希望と勇気」を与え続けています。そして、平和を願う世界中の人々から千羽鶴がたくさん寄せられています。



原爆の子の像

考えよう！ かけがえのない平和、未来のために

平和展

サダコと折り鶴ポスターを展示

今年度の平和展では、広島平和記念資料館所蔵の「サダコと折り鶴ポスター」を展示し、佐々木禎子さんの生涯と、戦争の時代を生きた人々の様子を紹介しています。

【日時】8月20日(金)までの午前7時～午後10時（20日は午後1時まで）

【会場】新宿スポーツセンター（大久保3-5-1）

【問合せ】総務課総務係（本庁舎3階） ☎（5273）3505へ。

平和の尊さについての知識を深め、平和への意識を高めるため、次代を担う子どもたちとその親（7組14名）を、広島と長崎へ隔年で派遣しています。

今年は、8月8日～10日に長崎を訪れ、原爆犠牲者慰霊平和祈念式典や青少年ピースフォーラムに参加したほか、原爆資料館や平和祈念像、原爆落下中心地などを見学しました。

今年の派遣者は次の皆さんです（50音順）。

- 井上朋子さん・花菜さん（余丁町小学校6年）
- 児玉修一さん・万季さん（四谷小学校4年）
- 鈴鹿美佐子さん・詩織さん（白百合学園中学校1年）
- 鳥巢慶子さん・花紀さん（落合中学校1年）
- 中村美紀さん・沙羅さん（市谷小学校4年）
- 奈良井睦さん・夢さん（落合第二中学校1年）
- 吉田貴子さん・奈由さん（花園小学校5年）

●平和派遣報告会

【日時】9月26日(日)午後1時30分～4時30分

【内容】▼第1部：平和講演会、▼第2部：長崎平和派遣者の報告会、▼第3部：映画「ガラスのうさぎ」

【会場・申込み】当日直接、四谷区民ホール（内藤町87）へ。先着400名。

【問合せ】総務課総務係（本庁舎3階） ☎（5273）3505へ。託児あり（2歳以上・要予約）。

平和のポスター展

区立学校の小学4年生～中学3年生を対象に、毎年「平和のポスター」を募集しています。今年は応募作品千130点から、最優秀賞5点・優秀賞23点・優良賞42点・佳作14点を選びました。ポスター展では、最優秀賞・優秀賞・優良賞の70点を展示します。

【日時】8月19日(木)～9月2日(木)（土・日曜日を除く）午前8時30分～午後5時（火曜日は午後7時まで）

【会場】区役所本庁舎1階ロビー

【問合せ】教育指導課教育活動支援係（本庁舎4階） ☎（5273）3084へ。

ISO14001を推進しています

21年度の区の環境改善結果

区では、一事業者として率先して環境改善に取り組むため、ISO14001の認証を取得し、電気・ガス・水などの使用量の削減を進めるとともに、環境に有益な活動を心掛けています。21年度の取り組みの概要をお知らせします。

【問合せ】環境対策課環境計画係（本庁舎7階） ☎（5273）3763へ。

◎ISO14001の目標達成状況（下表1・2）

21年度は「17年度の実績から1.2%削減する」ことを目標としました。ガス・水の使用量は目標を達成しましたが、その他は目標の達成には至りませんでした。

電気使用量の増は、第2分庁舎分館の使用開始・区民施設の開館時間の延長・学校の夜間開放など、ガソリン使用量の増は、狭い路地でのごみ収集用小型車両の使用の増加などが原因です。また、用紙類の使用量は、隔年発行の印刷物や新規事業パンフレットの発行などで大幅な増となっています。

今後も、目標の達成に向け、高効率機器・低公害車の導入、業務の効率化に取り組んでいきます。

◎良好な環境の創出を目指す活動

区有施設への太陽光発電・雨水利用設備の導入、区外の森林整備、学校での環境教育、グリーン購入の推進、ごみの資源化などを進めています。

◎職員の取り組み

電気の有効利用のため、毎週水曜日を「ノー残業デー」としているほか、必要のない照明や電化製品の使用を控えるよう心掛けています。

項 目	17年度実績 (基準年度)	21年度実績 (増減率)
電気使用量 (kWh)	24,068,533	25,026,566 (4.0%増)
ガス使用量 (㎡)	1,923,231	1,859,933 (3.3%減)
水使用量 (㎡)	518,677	455,982 (12.1%減)
ガソリン使用量 (ℓ)	46,910	48,899 (4.2%増)
用紙類使用量 (枚)	60,312,608	89,213,771 (47.9%増)
ごみ排出量 (kg)	584,069	608,402 (4.2%増)

項 目	17年度実績 (基準年度)	21年度実績 (増減率)
電気使用量 (kWh)	7,910,608	8,078,056 (2.1%増)
ガス使用量 (㎡)	1,027,871	950,765 (7.5%減)
水使用量 (㎡)	295,736	263,788 (10.8%減)
用紙類使用量 (枚)	16,149,209	16,222,002 (0.5%増)
ごみ排出量 (kg)	314,320	347,603 (10.6%増)

若者の仕事と心の相談

【日時】毎週火曜日午後1時30分～4時20分（祝日等を除く）

【会場】新宿消費生活センター分館（高田馬場4-10-2）

【対象】区内在住で、ひきこもりがちな若者（おおむね30歳代まで）と家族・関係者の方

【費用】無料

【申込み】電話で消費者支援等担当課就労支援係

中小事業者向け省エネ技術研修セミナー

●エコオフィスの作り方・使い方

【日時】9月8日(水)午後2時～4時30分

【内容】投資をせずにできる省エネ対策、東京都の温室効果ガス総量削減義務と排出量取引制度導入の経緯や今後の動き（浅井豊司・㈱フルハシ環境総合研究所東京事務所長、松岡守・同研究所顧問）

【費用】無料

リサイクル講座

●古布から作る帽子

【日時】9月17日(金)午後1時～4時

【対象】区内在住・在勤の方、25名

【内容】8枚はぎのキャスケット風帽子（つば付き）

【第2分庁舎分館2階】 ☎（5273）3925へ。

中小事業者向け省エネ技術研修

【会場・申込み】はがきかファックス（記載例（5面参照）のとおりに記入）で、8月24日（必着）までに環境学習情報センター（〒160-0023 西新宿2-11-4） ☎（3348）6277・☎（3344）4434へ。先着30名。

【費用】500円（芯、サイズリボン代を含む）

【持ち物】表布（約90cm×40cm／ウール・木綿の古着、着物地など）、裏布（約90cm×35cm／木綿・化学繊維など）各1枚ほか

【共催】新宿環境リサイクル活動の会

【会場・申込み】往復はがきに記載例（5面参照）のとおりに記入し、9月5日（必着）までに新宿リサイクル活動センター（〒169-0075 高田馬場4-10-17） ☎（5330）5374（月曜日休館）へ。応募者多数の場合は抽選。

振り込め詐欺急増！

電話で「お金を振り込んで」と言われたら 迷わず110番！

振り込め詐欺急増！

電話で「お金を振り込んで」と言われたら 迷わず110番！